



今回は、4月に振興会に仲間入りした県北担当の震災復興支援員からの報告です。

【はじめまして 堺 です。】

この度、4月1日付けで県北地域（伊達市を除く。）の担当になりました、**堺 昭一** です。

前職は郵便局で、40年間勤務しておりましたので、福祉の仕事は支援員として初めての経験となります。

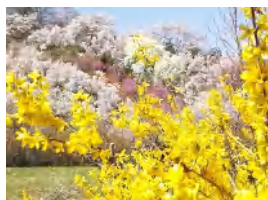
授産事業の支援員として携わり、県北地域の各授産施設を訪問させていただいておりますが、見るもの、聞くものが初めてのことばかりで、戸惑いも感じております。

採用直後、「**ナイスハートバザールINせんだい**」が、4月1日から4月6日まで仙台駅で開催され、福島県のブースで販売員をしてまいりました。工芸品が中心でしたが、お客様からの評判も良く、盛会に終わることができました。障がい者施設商品は、評判は良いのですが、認知度から見た場合、まだまだ低いのではないかと痛感いたしました。障がい者施設製品を多くの方々に知っていただき、利用して頂けるよう販路の拡大やイベントの開催を計画することが、私たちの仕事と考えております。

前職の郵便局では、毎年年賀はがき販売の時期になりますと、ノベルティー製品を購入し、年賀はがきを購入していただいたお客さまへ粗品として差し上げています。100円前後の製品ですが、障がい者施設製品をご利用いただけるよう、今から声掛けを行い、9月末頃までには、受注できるように取り組んでまいります。

また、寄付金付きの年賀葉書及び年賀切手に付加された寄付金につきましては、施設改修、機器購入、車両購入を対象とし、交付を受けることが可能です。

申請書類の作成手間等を要しますが、500万円を上限に交付を受けることができる可能性がありますので、各施設に公募時期がきましたら情報提供していきたいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。



福島県立美術館で、5月8日（日）まで「**フェルメールとレンブラント展**」が開催されています。県北の授産施設さんが日替わりで出店しておりました。期間中天候の悪い日もあり、出店された施設の皆さんお疲れ様でした。

（震災復興支援員 県北担当 堺）

《事務局から》平成28年度の震災復興支援員です。よろしくお願いいたします。

方 部	中		会 津	浜	
圏 域	県 北	県中・県南	会 津	相 双	いわき
氏 名	堺 昭一	会田 純子	増井 義博	佐藤 光男	根本 優子

